

網易新聞**H7N9 鳥インフル 浙江の患者増加はパンデミックか？**

和讯新聞

news.hexun.com 2013-04-17

03:49 来源：每日商报 作者：祝洁炜 林莉

ヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ 全国合計感染者数は 82 人、死亡者数は 17 人に

国家衛生計生委は 17 日、同日（17 日）17 時までの全国の感染者数合計は 82 名になり、うち、5 名は既に退院、17 名が死亡、その他 60 名は各定点医療単位にて治療を受けていると発表した。

国家衛生計生委の発表によれば 16 日 20 時から 17 日 17 時までに、全国で新たに増えた患者は 5 名、うち上海 1 名、浙江 4 名だった。

これまでのところ、報告された患者は北京（1 名）、上海（31 名、死亡 11 名）、江蘇（20 名、死亡 3 名）、浙江（25 名、死亡 2 名）、安徽（3 名、死亡 1 名）、河南（2 名）の 6 省市 30 の地市級地区。現在患者が増加している状態にあるが、いまだにヒトヒト感染のエビデンスは見つかっていない。

浙江省：4 名増：

商報訊（記者 祝潔煒 通信員 林莉 夏燕燕）は昨日、浙江省衛生庁が 4 月 17 日 16：00 までに同省で新たに 4 名のヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ患者が出たと発表。これまで、浙江省では 25 名が感染、死者 2 名がでていいる。

37 歳女性廖さん（FT#80）は、杭州市の農民で 4 月 11 日に発症、現在杭州某医院で治療中

74 歳男性牛さん（FT#81）は、杭州市の退職者で 4 月 08 日に発症、現在杭州某医院で治療中

86 歳男性趙さん（FT#82）は、杭州市の退職者で 4 月 13 日に発症、現在杭州某医院（宮本注：後の箇所にあるように浙江大学第一医院です！）で治療中

41 歳男性張さん（FT#83）は、湖州市の幹部で 4 月 14 日に発症、現在杭州某医院で治療中だ。

浙江省 CDC の検査により、上述 4 名の患者のサンプルからヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザ・ウィルスの陽性反応がでた。浙江省衛生庁は専門家を組織して患者の臨床症状や疫病学データ及び実験室での検査結果をもとに検討し、彼らをヒト感染 H7N9 鳥インフルエンザと診断した。現在、張さんの症状は比較的軽い、廖・牛・趙の 3 名は重症であり、病院にて積極的な治療が行われている。

そのうち、

86 歳の趙さんは、浙江省のヒト感染鳥インフルエンザ感染者中最高年齢であり、危篤状態で、肺や心臓、腎臓など多臓器の機能が衰弱しており、浙江大学第一医院にて総力を挙げての治療を受けている。

上海市：1 名増

上海市衛生計生委は 17 日、同日 17 時までに上海で新たに患者 1 名が見つかったと発表。これまでに、上海では計 31 人が見つかり、うち 11 名が死亡、16 名は現在隔離治療中であり、4 名は既に健康を回復し退院している。

新たに増えた患者は次の通り：

89 歳男性、

江蘇省人の陳さん（FT#79）は、

4 月 12 日に発熱や震え等の症状が出、浦東新区人民病院にて受診、

4 月 16 日に病状が悪化し、再度同病院にて診察を受けたところ肺炎と診断され入院治療をしていた。

北京市：同市初の患者は健康を取り戻し退院

北京初の患者となった姚さん（FT#44）は健康を取り戻して 17 日退院帰宅した。彼女の両親も濃厚接触者としての医学観察を終了し、家族が全員揃った。

北京市衛生局は 17 日、北京地壇医院でプレスミーティングを行い、姚さんは両親同席のもと、マスクをしてメディア会見を行った。レンズに向かって彼女の第一声は『みなさんありがとう』だった。それに続けて『まずおうちに帰って、それから学校に通いたいと思っています』とした。

北京地壇医院の副院長で同医院のスポークスマン成軍は、17 日、「姚さんは入院治療を経て、現在の体温は正常、二つの肺呼吸音もクリアだ、血液も正常に戻っている。これまでに連続 4 度の H7N9 インフルエンザ・ウィルスの核酸検査の結果は陰性となったため、退院基準に合致した」と語った。

この他、北京市の主体的なローラー調査により発見されたウィルス・キャリアー1名は、北京地壇医院にて医学観察を受けている。成軍副院長は、「このキャリアーは、連続二度の遺伝子検査で陰性となっているが、身体の状態は正常であり、医学観察解除が可能となり、帰宅させた」と語った。

H7N9に関する市民の疑問は96345電話相談室へ

商報訊（記者 王金成 通信員 施水泉）

昨日、**H7N9** インフルエンザ相談ホットライン **85155039** が開通してから、杭州市 **CDC** は **96345** とコンビニエンスホットラインとも連合し、**20** の予防管理相談ホットラインが開通した。

24 時間サービスで、市民からの電話相談を受け、ヒト感染 **H7N9** 鳥インフルエンザについての回答をする。今後も予防管理上の必要に応じて、更により多くのホットラインが設置される。

市民は、『**96345**』に電話をすると、音声合成に従い「**5**」番を押せばホットラインに入ることができる。杭州市 **CDC** の曹承建副主任は、「最近、全国の鳥インフルエンザ感染者が増えており、センターの相談室のホットラインは大変混雑しており、多くの市民にとって電話相談利用が難しくなっていた。そこで **96345** と協力して、より多くの市民の疑問に速やかに回答することを狙っているものだ」とした。

医療機関の看法：浙江ではこの2両日4人5人と患者が増えているが、パンデミック化しているのか？

商報訊（記者 祝潔煒 通信員 江歆）

一昨日、浙江省では新たに**5**人の**H7N9**感染が確認されたが、昨日もまた**4**人の感染が確認されており、これが多くの市民を心配させている：**H7N9** 鳥インフルエンザの流行は激化しているのか？ これに対して、浙江省疾病予防管理センターの伝染病管理所の陳恩富副所長は、「**1**日の感染者数だけでパンデミック化しているか否かは判じられない」とした。

活きた鳥類市場閉鎖で新発患者数を減少できるか

陳恩富副所長は、「**4**月中旬から浙江省では毎日感染者の報告が出ており、例えば**14**日には**4**人、**15**日には**1**人、**16**日には**5**人が見つかり、毎日発見される患者数は変化しており、且つ、たった一日の見つかった患者数が比較的に多かったからといって、パンデミックだということとはできない」と語った。だが、彼は、**H7N9** 鳥インフルエンザの予防管理は依然として厳しい状態にあり、特に、その感染源がまだコントロールできていないことがその理由だと認識している。先日、農業部が**2000**件以上の家禽類のサンプルの抜き取り調査を行ったところその中に**14**件のサンプルから**H7N9** 鳥インフルエンザ・ウィルスが検出されており、『検出された割合が高くはないというものの、鳥類の基数は多量なものであり、それ故にウィルス・キャリアーの鳥類の絶対数は少なくはないのだ』とした。

4月**6**日、上海市は活禽類の交易市場を閉鎖したが、ここ数日毎日の新発患者は明らかに下降している。この両日、杭州市も各地区の活禽類の交易市場を閉鎖しているが、ウィルスが**7**日前後の潜伏期があるため、この方法が有効であるか否か、新発の患者数を大幅に減少させることができるか否か、約**10**日前後の時間を待って初めて結論がでるようだ。

鳥類体内ウィルスは気温上昇により消失することはあり得ない

先日、ある専門家が、「天気が熱くなり、気温が**33**度以上になると、ウィルスの活力が下がり、流行が緩慢となり得ると指摘した。

これに対して、陳恩富副所長は、インフルエンザ・ウィルスは熱に弱く、気温が上昇すると空気中や水中の外部環境にあるインフルエンザ・ウィルスは確かに出現するのは下がるだろうが、鳥類の体内にあるウィルスは変化を受けないため、流行制御について気温の上昇に期待をしてはいけないという。

現在、**H7N9** 鳥インフルエンザの予防制御のむずかしさは、感染ルートが判らないところにあり、**3**分の**1**近い感染者には、鳥類との接触歴がなく、感染源は不明だ。

渡り鳥は夏に長江デルタ地区から北方に飛来するので、ウィルスを北に運ぶ可能性もあり、北方の生きた鳥類に感染し、それが現地住民に感染する恐れがある。感染減が存在し続けはなほだしい場合には拡大してしまう恐れは大きく、更に防疫態勢が、より難しいものになる。

GWの旅行計画のキャンセルは不要だ

鳥インフルエンザにより多くの人々が心配しているのは、もうすぐやってくる**GW**の長期休暇をどうすべきか？である。

陳恩富副所長は、「現在、**H7N9** 鳥インフルエンザがヒトヒト感染しているというエビデンスはなく、**WHO** もまだ旅行に関する警告を発していないので、旅行計画を取り消す必要はないが、旅行時には鳥類及び鳥類の分泌物との直接接触は避けたい」と語った。

現在、世界各国の専門家がウイルスに対するモニタリングを強化しており、変異が起きているかについて密接にモニタリングをしている。『ウイルス変異が起きず、ヒトヒト感染が現れていない限り、大規模なアウトブレイクが起こることはない』。

漢方薬局：漢方薬による24人のヒト感染H7N9治療の効果を肯定

漢方薬を使用したところ3時間後の発汗や5時間後には体温が37.5度以下に下がった。専門家は、漢方薬のヒト感染H7N9鳥インフルエンザの治療効果について紹介した際にこのように述べた。

国家中医薬局は17日、北京で記者会見を行い、会上、専門家が漢方薬によるヒト感染H7N9鳥インフルエンザの効果について紹介を行った。ヒト感染H7N9鳥インフルエンザ漢方薬予防管理の専門家メンバーの劉清泉は、北京の患者児童は中国と西洋医学そして、早期で関与したことの成功事例だと紹介。患者の発症は早く、高熱と肺部に炎症があった。漢方薬は、タミフルを使用後15時間して、病人の体温が39.5度前後の時に治療に入ったものだ。銀翹散を白虎湯（びゃっこう）と合わせて使用して3時間後に患者は発汗をはじめ、5時間後に体温は37.5度以下に下がった。発汗で熱を引かせ、脈も正常になった。患者が漢方薬を服用して16～17時間経過したころに、大黃を酒と混ぜてみると便通が良くなった。これは患者児童の病状を安定させ、再び悪化せずに表裏における二重の解決となった。

国家中医薬局医政司の許志仁司長は、中医薬がヒト感染H7N9鳥インフルエンザの予防治療効果について肯定的に語る。「現在、全国の累計患者数は77名（4月16日時点）、中医薬は24人の治療に関与した。臨床実践の結果は、中医薬の早期応用効果は顕著であり、中度の重症患者には、中医薬が、あるステージ上の問題解決の際に重要な効果を発揮する」とした。

農業部：我が国の鳥養殖場ではH7N9ウイルスを検出できず

農業部新聞弁公室は、18日、これまでのところH7N9鳥インフルエンザ・ウイルスは、活きた鳥の交易市場の検体と野バトの検体からしか検出されておらず、野鳥の生息地や屠殺場で採集した検体からは見つかっておらず、各地の家禽養殖場へのローラー調査では異常がみられていないとした。

Zhejiang Case Increasing: Does it Mean H7N9 Avian Flu is Epidemic?

Hexun news news.hexun.com 2013-04-17 03:49 Source: Business Daily Author: Zhu Wei Lin Li Jie

28 people were diagnosed as H7N9 in the country, among them 17 died

National HFPC announced on April 17, 2013, as of 17:00 on the day, China has 82 cases of H7N9 avian influenza, of which 5 have been cured, 17 people died, the remaining 60 people are in the designated medical institutions for treatment.

According to the National HFPC report, 16:00 on April 16 to 17:00 April 17, 2013, the country reported of five (5) new H7N9 avian influenza cases, including 1 case of Shanghai, 4 cases of Zhejiang.

Up to now, the cases reported were distributed in Beijing (1 case), Shanghai (31 cases; 11 deaths), Jiangsu (20 cases; 3 deaths), Zhejiang (25 cases; 2 deaths), Anhui (3 cases; 1 case), Henan (2 cases) 6 provinces and 30 prefecture-level cities. Currently, the case found is sporadic, has not yet found evidence of human to human transmission.

Four New Cases of H7N9 Infection in Zhejiang Province

Business News (reporter: Zhu Jiwei, Correspondents: Lin Li & Xia Yanyan) Yesterday, the Zhejiang Provincial Health Department informed that as of April 16 at 16:00, Zhejiang Province has 4 new cases of H7N9 avian influenza. So far, Zhejiang reported a total of 25 diagnosed cases, 2 has died.

Patient 1 (FT#80) is:

Name: Liao X,
Sex: Female,
Age: 37 years old,
Occupation: Farmer,
Current Domicile: Hangzhou,
Date of Onset: April 11, 2013,
Current Situation: Admitted to a certain hospital in Hangzhou for treatment.

Patient 2 (FT#81) is:

Name: Niu X,
Sex: Male,
Age: 74 years old,

Occupation: Retired,
Current Domicile: Hangzhou.
Date of Onset: April 8, 2013,
Current Situation: Admitted to a certain hospital in Hangzhou for treatment.

Patient 3 (FT#82) is:

Name: Zhao X,
Sex: Male,
Age: 86 years old,
Occupation: Retired,
Current Domicile: Hangzhou,
Date of Onset: April 13, 2013,
Current Situation: Admitted to a certain hospital in Hangzhou for treatment.

Patient 4 (FT#83) is:

Name: Zhang X,
Sex: Male,
Age: 41 years old,
Occupation: Leader of the Communist Party,
Current Domicile: Huzhou,
Date of Onset: April 14, 2013,
Current Situation: Admitted to a certain hospital in Hangzhou for treatment.

Via the provincial CDC's testing for the above four cases, result was positive for H7N9 avian influenza virus nucleic acid. Experts organized by Zhejiang Province Health Department discussed the case's clinical manifestations, epidemiological data and laboratory test results, and diagnosed the case as H7N9 avian flu. At present, Mr. Zhang has less severe symptoms than the other three of Ms. Liao, Mr. Niu, and Mr. Zhao, the hospital is actively treating them. Among them, 86-year-old Zhao, currently the oldest case in the province, is extremely critical. The case's lung, heart, kidney and other organ's functions are lost; Zhejiang University is concentrated all the power to treat the case.

Shanghai Added a New Case of H7N9 Avian Flu

Shanghai HFPC reported, as of 17:00 April 17, Shanghai found a new case of H7N9 avian influenza. Up to now, Shanghai has a total of 31 cases of H7N9 avian influenza, among them, 11 cases have died, 16 cases are being isolated for treatment, 4 patients have been discharged.

The new case (FT#79) is as follows:

Name: Chen X,
Sex: Male,
Age: 89 years old,
Registered Domicile: Jiangsu province,
Date of Onset: April 12, 2013, with fever, chills and other symptoms,
Date of First Consultation: April 12, 2013, went to People's Hospital in Pudong New Area for treatment,
Date of Hospitalization: April 16, 2013, since symptoms become worse, went to the hospital for treatment; by being diagnosed as pneumonia, admitted to the hospital.

Beijing's First H7N9 Patient Recovered and Discharged from Hospital

Beijing's first H7N9 avian flu case Miss Yao (FT#44) was cured, she was discharged on April 17. Her parents as her close contacts, also released from medical observation, the family reunited. Beijing Municipal Health Bureau on April 17, in Beijing Ditan Hospital, held a press conference. Miss Yao, wearing a mask and accompanied by her parents, met the media people. In the face of the camera, her first sentence was: "Thank you." Then said, "I want to go home, and want to return to school.

On April 17, Cheng Jun, the vice president and spokesman of the Beijing Ditan Hospital, said Yao, after hospitalization, was currently has normal temperature, lung breath became clear, reviewed the blood became completely normal.

At present, her four consecutive H7N9 avian influenza virus nucleic acid detection became negative, met discharge-standards.

In addition, Beijing has been actively developed screening monitoring and found a case who has H7N9 avian flu virus; the case is now in Beijing Ditan Hospital for medical observation.

Cheng Jun said that the case's two consecutive nuclei acid test results were negative, physical condition became normal, so that the case can be lifted the medical observation and went back home.

Citizens can dial 96345 for consultation regarding question(s) on H7N9

Business News (Reporter: Wang Jincheng, Correspondent: Shi Shuiquan)

Yesterday, Hangzhou CDC and 96345 consultation hotline opened to serve citizens opened twenty prevention and control H7N9 avian flu hotline.

Yesterday morning, staffs of the twenty public consultation hotline service, received the city CDC infectious disease prevention experts' professional training, then they will be 24 hours uninterrupted to receive the public telephone consultation to answer people on H7N9 avian influenza Related questions.

In the future, if the prevention and control situation requires, more hotlines will be added.

Citizens only have to dial "96345", and push "5", following automated phone service, for direct connection to H7N9 consulting line.

Cao Chengjian, the deputy director of the Beijing CDC, said that the recent increase of avian flu infection, the hotline is very busy, so many people had difficulty in getting into the telephone consultation; it is therefore we cooperated with 96345, so that more people can got answer in a timely manner.

Institution's Statement: Zhejiang every day found new 4 to 5 cases in these two days, does it mean H7N9 becomes epidemic?

Business News (reporter: Zhu Jiwei, Correspondent: Jiang Xin) The day before yesterday, Zhejiang Province found 5 cases of H7N9 avian flu, and yesterday found 4 cases, which made the citizens worrying: will it increase the risk of H7N9 avian flu epidemic? In this regard, Chen Enfu, deputy director of Infectious Disease Prevention and Control center of Zhejiang Provincial CDC, said just to see the number of new patients a day cannot explain the increase in the epidemic.

<<Skipped the translation of followings>>

..... 以下是中国語原文

浙江新增病例是否说明 H7N9 禽流感疫情加重了？

和讯新闻 news.hexun.com 2013-04-17 03:49 来源：每日商报 作者：祝洁炜 林莉

全国共报告人感染 H7N9 确诊 82 例 死亡 17 人

国家卫生计生委 17 日公布，截至 17 日 17 时，全国共报告人感染 H7N9 禽流感确诊病例 82 例，其中 5 人已治愈出院、死亡 17 人，其余 60 人正在各定点医疗机构接受救治。

据国家卫生计生委通报，16 日 20 时至 17 日 17 时，全国报告新增人感染 H7N9 禽流感确诊病例 5 例，其中上海 1 例、浙江 4 例。

截至目前，报告病例分布于北京（1 例）、上海（31 例，死亡 11 例）、江苏（20 例，死亡 3 例）、浙江（25 例，死亡 2 例）、安徽（3 例，死亡 1 例）、河南（2 例）6 省市的 30 个地市级区域。目前病例处于散发状态，尚未发现人传人的证据。

浙江新增 4 例人感染 H7N9 病例

商报讯（记者 祝洁炜 通讯员 林莉 夏燕燕）昨天，浙江省卫生厅通报，截至 4 月 17 日 16:00，浙江省新增 4 例人感染 H7N9 禽流感病例。至此，浙江共报告发现 25 例确诊病例，死亡 2 例。

患者廖某，女，37 岁，农民，现住杭州，于 4 月 11 日发病，现在杭州某医院治疗。

患者牛某，男，74 岁，退休，家住杭州，于 4 月 8 日发病，现在杭州某医院治疗。

患者赵某，男，86 岁，退休，家住杭州，于 4 月 13 日发病，现在杭州某医院治疗。

患者张某，男，41 岁，干部，家住湖州，于 4 月 14 日发病，现在杭州某医院治疗。

经省疾控中心检测，以上 4 例患者标本均为人感染 H7N9 禽流感病毒核酸阳性。浙江省卫生厅组织专家对患者的临床表现、流行病学资料和实验室检测结果进行讨论，诊断为人感染 H7N9 禽流感确诊病例。目前，张某症状较轻，廖某、牛某、赵某 3 人均病重，医院正在积极救治中。其中，86 岁的赵某是目前浙江省人感染禽流感病人中年龄最大的一位，病情极其危重，患者的肺、心、肾等多个脏器功能衰竭，浙大一院正集中所有力量全力救治该患者。

上海新增 1 例人感染 H7N9 确诊病例

上海市卫生计生委 17 日通报，截至 17 时，上海市新增 1 例人感染 H7N9 禽流感确诊病例。截至目前，上海共发现 31 例人感染 H7N9 禽流感确诊病例，其中死亡 11 例，16 例正在隔离治疗之中，4 名患者已康复出院。

新增的 1 例病例情况如下：

患者陈某，男，89 岁，江苏人。患者 4 月 12 日出现发热、寒战等症状，前往浦东新区人民医院就诊，4 月 16 日因症状加重，再次前往该院就诊，被诊断为肺炎，收治入院。

北京首例 H7N9 患者康复出院

北京首例 H7N9 禽流感患者姚某康复了，17 日出院回家。她的父母作为密切接触者，也结束医学观察，一家人团聚了。

北京市卫生局 17 日在北京地坛医院举行新闻发布会，姚某在父母的陪同下戴着口罩与媒体见面。面对镜头，她说的第一句话是：“谢谢大家。”然后表示，“想先回家，也想回到学校上课。”

北京地坛医院副院长、新闻发言人成军 17 日说，姚某经过住院治疗，目前体温正常，双肺呼吸音清晰，复查血象已完全恢复正常。目前她连续 4 次 H7N9 禽流感病毒核酸检测为阴性，符合出院标准。

另外，北京市曾主动筛查监测发现 1 例人感染 H7N9 禽流感病毒携带者，在北京地坛医院接受医学观察。成军说，这名 H7N9 禽流感病毒携带者连续两次核酸检测阴性，身体状况正常，可以解除医学观察回家了。

市民关于 H7N9 的疑问 也可拨 96345 咨询

商报讯（记者 王金成 通讯员 施水泉）昨天，继开通 H7N9 流感咨询热线 85155039 后，杭州市疾控中心又与 96345 便民服务热线联合，开通了 20 门预防和控制人感染 H7N9 流感咨询热线。

昨天上午，20 门市民咨询热线的服务人员，接受了市疾控中心传染病防治专家的专业培训，接下来，他们将 24 小时不间断地接受市民的电话咨询，解答人感染 H7N9 禽流感的相关问题。今后，若防控形势需要，将开通更多门热线。

市民只要拨打“96345”电话，按人工提示音按“5”即可直接进入 H7N9 咨询专线。

市疾控中心副主任曹承建表示，近段时间全国感染禽流感的病例增加很多，中心的咨询热线非常繁忙，以至于不少市民很难打进电话咨询，所以与 96345 合作，让更多市民的疑问及时得到解答。

机构说法 这两天浙江每天新增病例四五例 是否说明 H7N9 禽流感疫情加重了？

商报讯（记者 祝洁炜 通讯员 江歆）前天，浙江省新增人感染 H7N9 禽流感病例数量达到 5 例，昨天又新增了 4 例，这让很多市民产生担忧：是不是 H7N9 禽流感疫情加重了？对此，浙江省疾病预防控制中心传染病预防控制所副所长陈恩富认为，光看一天的新发病人数量不能说明是疫情加重。

活禽市场关闭或减少新发病例数

陈恩富说，从 4 月中旬以来，浙江省几乎每天都有人感染 H7N9 禽流感新发病例报告，比如，14 日增加 4 例，15 日增加 1 例，16 日增加 5 例，每天增加的病例数有所波动，并不能因为单单一天的新增病例数比较多，就说明疫情加重了。

不过，他认为，H7N9 禽流感防控形势依然严峻，主要由于感染源尚未得到控制。日前，农业部对 2000 多件家禽样品进行抽查，在其中 14 件样品中查出 H7N9 禽流感病毒，“尽管检出比例不高，但因为禽类的基数大，因此，携带病毒的绝对数量不少。”

4 月 6 日，上海市关闭了活禽交易市场，近几天每天新发病例数明显下降。这两天，杭州市也相继关闭了各个区的活禽交易市场，但由于病毒有 7 天左右的潜伏期，这一举措能否有效，新发病例数量会不会大幅下降，大概要十天左右时间才能给出结论。

禽类体内病毒不会因气温升高消失

日前，有专家指出，随着天气转热，气温达到 33 摄氏度以上时，病毒活力将下降，疫情也能得到缓解。对此，陈恩富说，流感病毒怕热，气温上升后，外环境比如空气、水中的流感病毒活力会出现下降，但禽类体内的病毒并不会发生变化，所以，对于疫情的控制不能寄希望于天气变热。

目前，H7N9 禽流感的防控难点在于传染途径不明，有近三分之一的感染者没有明确的禽类接触史，感染来源不明。

候鸟在夏季从长三角地区往北飞，可能携带病毒到北方，感染北方的活禽，继而感染当地的居民。由于感

染源持续存在甚至可能扩大，下一步防疫形势依然严峻。

五一出游计划没必要取消

很多人担心，因为禽流感，是不是该取消即将到来的五一小长假出游计划？陈恩富说，目前，尚未有证据证明 H7N9 禽流感会在人际之间传播，世界卫生组织也尚未发出旅游警告，大家不必因此取消出游计划，只是出游时要避免与禽类以及禽类分泌物直接接触。

目前，世界各国专家正在对病毒加紧监测，密切监测它是否发生变异。“只要病毒不发生变异，不出现人际之间的传播，就不会出现大规模暴发。”

中医药局：中医药参与救治 24 例人感染 H7N9 效果肯定

使用中药 3 小时后发汗、5 小时后体温降到 37.5 摄氏度以下。有关专家在介绍中医药对人感染 H7N9 禽流感治疗效果时这样表述。

国家中医药管理局 17 日在京召开新闻通气会，会上专家对中医药对人感染 H7N9 禽流感的效果进行了介绍。人感染 H7N9 禽流感疫情中医药防控专家组成员刘清泉介绍，北京这例患儿是中西医并重早期干预的成功案例。病人发病较快，高热、肺部有炎症。中医药是在达菲用过后 15 个小时，病人体温 39.8 摄氏度左右时参与治疗的。在使用银翘散合白虎汤 3 小时后，病人开始出汗，5 小时后病人体温降到 37.5 摄氏度以下。汗出热退，脉静身凉。病人在服中药后 16 至 17 个小时经加用酒大黄，大便通畅。这代表着患儿病情稳定，不再反复，已表里双解。

国家中医药局医政司司长许志仁表示，中医药参与防治人感染 H7N9 禽流感效果是肯定的。目前，全国累计确诊 77 例（截至 4 月 16 日），中医药参与救治 24 例。临床实践证明，中医药的早期应用效果显著，对于中重度患者，中医药在解决某些环节的问题方面能够发挥重要作用。

农业部：我国畜禽养殖场未检出 H7N9 病毒

农业部新闻办公室 17 日发布消息称，目前我国只在活禽交易市场的样品和野鸽样品中分离到 H7N9 禽流感病毒，在畜禽养殖场、野鸟栖息地和屠宰场采集的样品中均未分离到 H7N9 禽流感病毒，各地家禽养殖场排查未见异常情况。

本版稿件除署名外均据新华社，二维码视频据央视